

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

公表: 令和4年3月24日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			・十分な広さがある ・学習する場、指導訓練(習字等)場を仕切り活動しやすくしている
	2	職員の配置数は適切であるか	5	1		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	4		・十分でない所もある・学校内にあり、エレベーターや多目的トイレがある・学校と共用のため、難しいところもある
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	1		・毎日ミーティングを行っている。・改善しようとして取り組んでいる ・ミーティングの中で目標設定と振り返りを行う時間を取っている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			毎年アンケートを実施し、回覧している
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			HPIに掲載している
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6			学校の先生方をお願いして改善に繋げている
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			スタッフの希望する研修や必要な研修会ZOOMに参加している
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			子どもたちの課題を分析し、話しあっている
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	2		特性を持つ子に合わないものがある
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			ミーティングで話しあっている
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			硬筆、毛筆、クッキング等、季節に合った行事など、子どもの状況に合わせて工夫して取り入れている
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	1		・細やかにしているかどうか…来所、退所の時間も考慮している ・季節や天候も考えて、利用者全員が参加できる課題を決め設定している
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1		子どもの状況を見て組み立てている
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	1		時間を決め、毎日スタッフ全員で行い、支援内容、役割分担について確認している
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	4		・終了後には簡単にしかできない ・その日に来れない時は、翌日や月一回の定例ミーティングの時に行っている ・連絡、報告が必要な内容は直ぐにスタッフ間で共有している

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			支援の検証、改善につなげるために毎日正しく記録をしている

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			グループで子どもについて話し合い、担当者が適宜行い、記録し、スタッフと情報共有している
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	5		1	行えている
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	2		・担当が行っている ・会議の前には、スタッフに子どもの状況を聞き、より精通した上で参画している
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6			学校便りや週案で連絡し、担当者が共有した情報をスタッフ間で周知している
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	4		利用時には、必ず保護者に近くで待機してもらっている
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6			・併設の児童発達支援と連携している ・学校とも連携している
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	4	1	・その例がない ・対象になる子どもがいない
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	2		助言があるかは不明
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	2	1	回数は少ない。年に一度、中高生ボランティアとの交流がある。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	3	2	・機会がない ・しているのか不明
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			・送迎時にしている ・課題については共通理解を持っている ・LINEや口頭できちんと共有している
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	3	1	・相談等を随時受け入れて支援している ・家族手話教室を行っている
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			入所時に説明している
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1		・適切かどうか。必要な助言ができていますか？ ・定期的に面談を行っている・相談があった場合には傾聴し、相談に応じている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		4	2	・家族手話教室をしている ・交流会(親子遠足)のような行事もあってもいいかと思う

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			・ミーティングで話しあっている ・苦情受付担当者、解決責任者が配置され、迅速かつ適切に対応している
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			・月に一度、活動概要や行事予定を載せたお便りを家庭に配布している ・LINE等で保護者に対して連絡をしている
	35	個人情報に十分注意しているか	6			十分注意している
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			手話や文字、絵を使って伝えている
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		5	1	コロナで行えない。ホームページ等で行事の告知を行っている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6			マニュアルを作成し、部屋の見えるところに掲示している
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			・危機管理チームを中心に毎月、防災の日を設定している ・ヘルメットの装着練習を行ったり、避難訓練を行ったりしている
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			研修に参加し、事業所内研修も行っている
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	4		・対象になる子どもがいない ・入所時の契約時に説明をしている
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	4		・医師の指示書ではなく、保護者からの伝達に応じて対応している ・エビペンの使い方の研修を行い、利用時の確認、おやつへの配慮をしている
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			ヒヤリハットを記録し、ミーティング時にスタッフと共有し、事故防止に努めている